



女川原子力発電所長  
**若林 利明**

## 《発電所長退任にあたってのご挨拶》

日ごろから女川原子力発電所の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、3月31日をもって、発電所長を退任することとなりました。2018年6月の就任以来、「安全対策に終わりはない」という信念のもと、発電所の安全性向上への不断の努力を積み重ねるとともに、丁寧な説明に努めてまいりました。この間、2020年11月に安全協定に基づく女川2号機の事前協議の申し入れに対して、宮城県および女川町、石巻市よりご了解をいただくなど、新入社員として赴任して以来通算13年の女川勤務の中でも思い出深い3年9カ月になりました。在任中のさまざまなご支援に対しまして、心から御礼申し上げます。

女川原子力発電所は、引き続き「地域の信頼にお応えし、社会に貢献する」との強い使命感のもと、業務に邁進してまいります。後任の阿部をはじめ発電所への変わらぬご支援、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

※後任の発電所長には、現所長代理の阿部正信が就任します。所長の若林は、東北発電工業㈱の専務取締役役に就任する予定です。

## 《原子力災害を想定した訓練を行いました》

2月10日から12日にかけて国・地方自治体などと合同で行われた原子力総合防災訓練に当社から約700名が参加しました。また、同月25日には、原子力規制庁と連携して事業者防災訓練を実施しました。さまざまな事態を想定した訓練を行いましたので主なものを紹介します。

### 訓練の概要

- 大規模地震と津波が発生したとの想定で、発電所内に対策本部を設置。原子炉を冷やすための装置が故障するなどの事態進展に対応。【写真①】また、所長不在時の災害も想定し実施しました。【写真⑤】
- 重大事故への対処設備を活用した訓練を実施しました。【写真②】
- 発電所内の放射線量が高くなったとの想定で、無線重機による現場へのアクセスルート確保（がれき撤去）および無線ロボットによるタンクのバルブ開閉を実施しました。【写真③】
- 発電所から半径30km圏内の住民避難訓練へ要員を派遣。避難時における放射性物質の付着状況検査などを実施しました。【写真④】
- 発電所敷地内の放射線量率を測定しました。【写真⑥】

### 原子力総合防災訓練の様子(2/10~12)

#### ①事故対応の指揮をとる若林所長



#### ②大容量送水ポンプ車のホース敷設



#### ③無線重機の操作



#### ④放射性物質の付着状況の検査



### 事業者防災訓練の様子(2/25)

#### ⑤所長不在を想定し指揮をとる阿部所長代理



#### ⑥可搬型モニタリングポストによる測定





## 《「VR発電所見学」は見どころ満載です!》

女川原子力PRセンターでは、女川2号機の安全対策工事の様子などをVR(バーチャルリアリティ=仮想現実)映像でご覧いただける「VR発電所見学」を実施しています。

「VR発電所見学」は、映像が360度全方位に広がっているため、専用のゴーグルを着用すると実際に発電所を見学しているような体験ができます。

海拔29メートルの「防潮堤」や通常の発電所見学でも入ることができない「建屋内部」をご覧いただけるなど見どころが満載です。皆さまのご来館をお待ちしています。



VRゴーグル着用のイメージ



専用ゴーグルを着用して「防潮堤」を見上げると迫力満点です

### 「VR発電所見学」について

- 映像は「構内編(屋外の安全対策など)」、「建屋編(建屋内部の安全対策など)」の2本立てで各6分となっています。
- VRゴーグルは、目に大きな負担がかかる場合がありますので、12歳未満のお子様へは推奨しておりません。12歳未満のお子様につきましては、大画面のスクリーンにてお楽しみいただけます。



「VR発電所見学」は、私がお案内させていただきます。これまで見学いただいたお客さまからは「迫力満点だった」、「まるで発電所の中にいるようだった」といった感想が寄せられるなど、ご好評をいただいております。

AIアテンダント あいちゃん

### おねがい

新型コロナウイルス感染防止の観点から、ご来館いただく際には、女川原子力PRセンターへお電話での事前申込をお願いいたします。

### お問い合わせ先

女川原子力PRセンター (〒986-2221 女川町塚浜字前田123)  
 開館時間 9:30~16:30 《休館日:毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始》  
 電話番号 0225-53-3410

## 《「カラクリおもちゃの世界展」を開催中です》

女川原子力発電所地域総合事務所では、「カラクリおもちゃの世界展」を開催中です。

展示している作品の多くは動かしながら、そのしくみをご覧いただくことができるよう、あえて機構部が見えるようにしています。子どもだけでなく大人も楽しめるイベントとなっていますので、ぜひ、皆さまお誘いあわせのうえお越しください。



入場無料

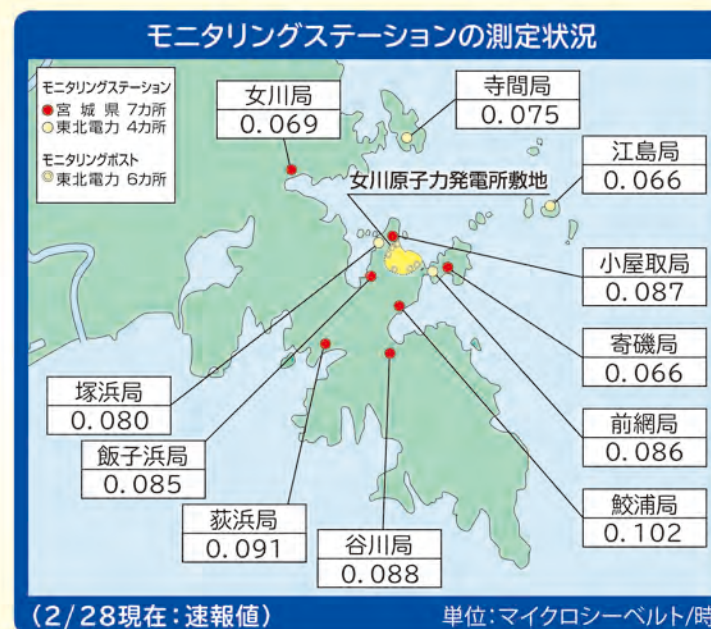
- 開催期間 2022年3月15日(火)~27日(日) 10:00~16:00(土・日・祝日も開催)
- 会場 女川原子力発電所 地域総合事務所1階 (女川町女川2丁目15-1)



## 《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2022年2月28日の測定値は、最大で0.046マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	最小値	最大値
2011年3月11日	0.027	0.064
〈地震発生後最大値〉		
2011年3月13日	1.8	21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉		
2012年4月1日	0.063	0.098
2013年4月1日	0.055	0.076
2020年4月1日	0.034	0.055
2021年4月1日	0.034	0.047
2022年2月1日	0.034	0.046
2022年2月28日	0.034	0.046

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。  
 ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。  
 ※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。  
 ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

